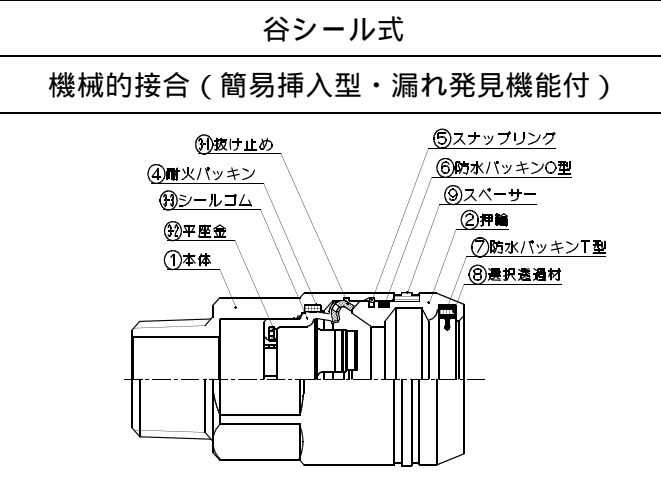
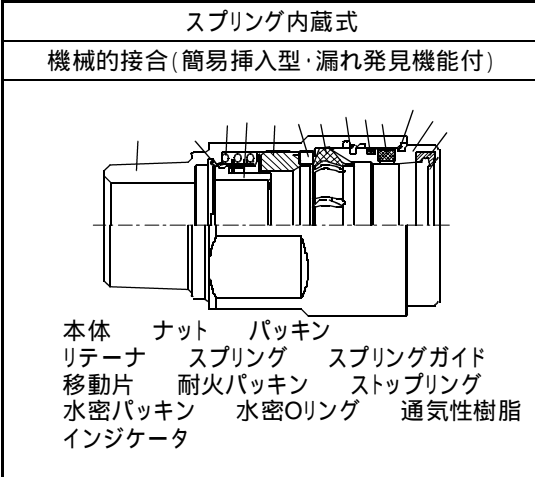
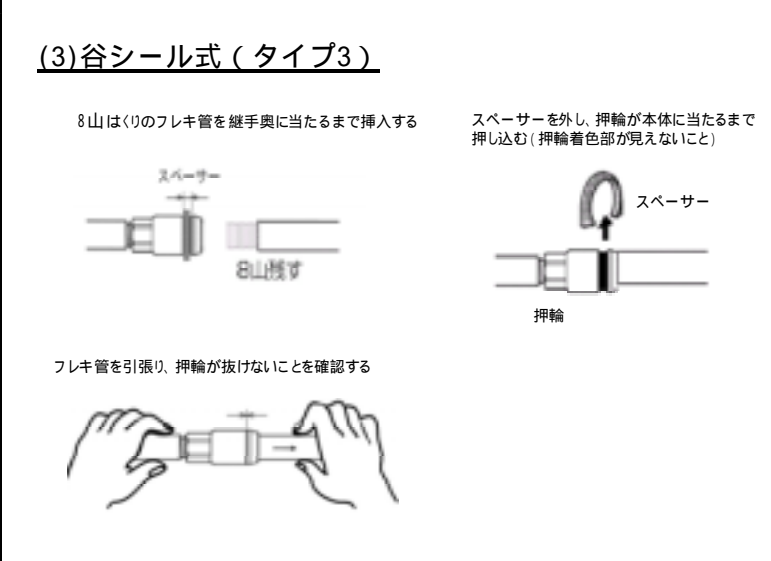
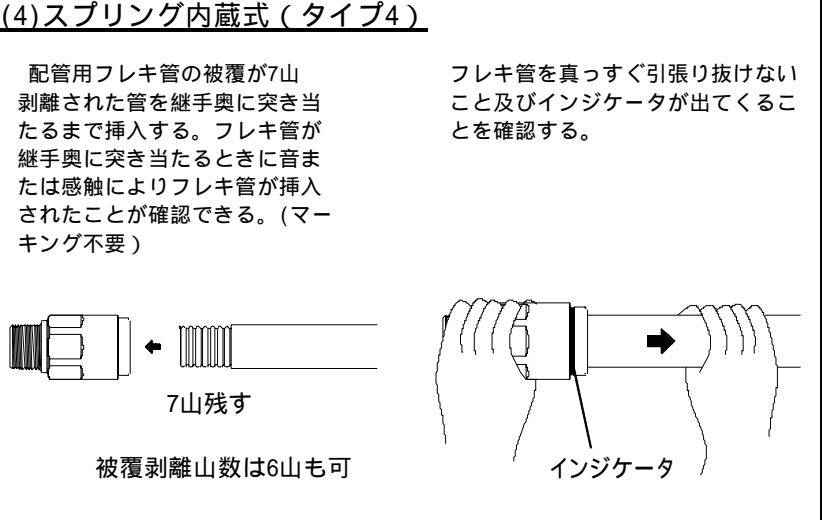


液化石油ガス設備施工マニュアル（第3次改訂版） 追 補（最新版）

平成 22 年 12 月

頁	行など	修正する語または文章など（誤）	修正後の語または文章など（正）																				
117	上から9行目	新タイプの管継手は、ナットの締付作業を不要とした構造で、ワン プッシュ式、ワンタッチ式 <u>の2種類</u> のものがある。	新タイプの管継手は、ナットの締付作業を不要とした構造で、ワン プッシュ式、ワンタッチ式、 <u>谷シール式、スプリング内蔵式</u> のもの がある。																				
117	図 8 配管用フ レキ管継手の構造 例に図（谷シール 式及びスプリング 内蔵式）を追加	<div style="text-align: center;"> <p>谷シール式</p> <p>機械的接合（簡易挿入型・漏れ発見機能付）</p>  </div>	<div style="text-align: center;"> <p>スプリング内蔵式</p> <p>機械的接合（簡易挿入型・漏れ発見機能付）</p>  </div>																				
123	表 V.5	<p>表 V.5 はくり山数</p> <table border="1" data-bbox="421 1066 891 1289"> <thead> <tr> <th>継手の種類</th> <th>はくり山数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ワンプッシュ式</td> <td>7 山</td> </tr> <tr> <td>ワンタッチ式</td> <td>6 山</td> </tr> <tr> <td>セミワンタッチ式</td> <td>4 山</td> </tr> </tbody> </table>	継手の種類	はくり山数	ワンプッシュ式	7 山	ワンタッチ式	6 山	セミワンタッチ式	4 山	<p>表 V.5 はくり山数</p> <table border="1" data-bbox="1290 1066 1787 1433"> <thead> <tr> <th>継手の種類</th> <th>はくり山数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ワンプッシュ式</td> <td>7 山</td> </tr> <tr> <td>ワンタッチ式</td> <td>6 山</td> </tr> <tr> <td><u>谷シール式</u></td> <td><u>8 山</u></td> </tr> <tr> <td><u>スプリング内蔵式</u></td> <td><u>7 山</u> <u>(6 山も可)</u></td> </tr> <tr> <td>セミワンタッチ式</td> <td>4 山</td> </tr> </tbody> </table>	継手の種類	はくり山数	ワンプッシュ式	7 山	ワンタッチ式	6 山	<u>谷シール式</u>	<u>8 山</u>	<u>スプリング内蔵式</u>	<u>7 山</u> <u>(6 山も可)</u>	セミワンタッチ式	4 山
継手の種類	はくり山数																						
ワンプッシュ式	7 山																						
ワンタッチ式	6 山																						
セミワンタッチ式	4 山																						
継手の種類	はくり山数																						
ワンプッシュ式	7 山																						
ワンタッチ式	6 山																						
<u>谷シール式</u>	<u>8 山</u>																						
<u>スプリング内蔵式</u>	<u>7 山</u> <u>(6 山も可)</u>																						
セミワンタッチ式	4 山																						

頁	行など	修正する語または文章など（誤）	修正後の語または文章など（正）
125	(2)ワンタッチ式（タイプ2）の後に谷シール式（タイプ3）及びスプリング内蔵式（タイプ4）を追加	<p>(3)谷シール式（タイプ3）</p>  <p>8山はりのフレキシ管を継手奥に当たるまで挿入する</p> <p>スペーサーを外し、押輪が本体に当たるまで押し込む（押輪着色部が見えないこと）</p> <p>スペーサー</p> <p>8山残す</p> <p>押輪</p> <p>フレキシ管を引張り、押輪が抜けぬことを確認する</p> <p>(3)セミワンタッチ式（従来タイプ）（略）</p>	<p>(4)スプリング内蔵式（タイプ4）</p>  <p>配管用フレキシ管の被覆が7山剥離された管を継手奥に突き当たるまで挿入する。フレキシ管が継手奥に突き当たるときに音または感触によりフレキシ管が挿入されたことが確認できる。（マーキング不要）</p> <p>フレキシ管を真つすぐ引張り抜けないこと及びインジケータが出てくることを確認する。</p> <p>7山残す</p> <p>被覆剥離山数は6山も可</p> <p>インジケータ</p> <p>(5)セミワンタッチ式（従来タイプ）（略）</p>

【JIS改正に伴う用語の修正について】

液化石油ガス設備施工マニュアル（第3次改訂版）で使用している「配管用炭素鋼管」の用語を、JISの改正(2010年)に伴い「配管用炭素鋼鋼管」に修正して下さい。

当該用語は、2004年のJIS改正時に「配管用炭素鋼鋼管」から「配管用炭素鋼管」に変更され、2010年のJIS改正時に「配管用炭素鋼管」から「配管用炭素鋼鋼管」に再度変更されております。

【液化石油ガス設備施工マニュアル（第3次改訂版）の用語について】

液化石油ガス設備施工マニュアル（第3次改訂版）では、用語の見直しをしています。次の表の左欄に主なものを示していますが、旧版や問題集に記載されている中央欄の用語と同じものです。

第3次改訂版	旧版・問題集	備考
単段式調整器	単段減圧式調整器	「減圧」を削除
二段式一次用調整器	二段減圧式一次用調整器	同上
二段式二次用調整器	二段減圧式二次用調整器	同上